

高密度播種
対応

WCS用稲
(発酵粗飼料用稲)
にも使えます。*

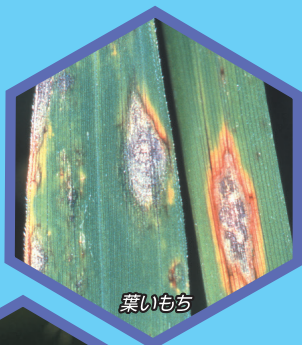
※農林水産省発酵粗飼料生産・給与技術
マニュアルに記載されています。

水稻育苗箱専用 殺虫殺菌剤

ピカピカ[®]

粒剤

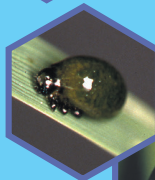
®「ピカピカ」は登録商標。



いもち



イネミズゾウムシ
(成虫)



イネドロオウムシ
(幼虫・成虫)



コブノメイガ
(成虫・幼虫)



トビイロウンカ
(成虫)



セジロウンカ
(成虫)



ニカメイチュウ
(成虫)

効果はピカイチ! 経済性もピカイチ!

いもち病・水稻主要害虫を同時防除



そのまま散布できる紙バック容器

※パッケージ写真はイメージです。



NICHINO

日本農薬株式会社

箱処理でいもち病・水稻主要害虫を同時防除

有効成分：フィプロニル…1.0%、イソプロチオラン…8.0%、ピロキロン…2.0%
安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）



フィプロニル 殺虫剤分類 2B イソプロチオラン 殺菌剤分類 6 ピロキロン 殺菌剤分類 16.1

●特長

- 1 育苗箱処理で水稻主要病害虫であるいもち病、コブノメイガ、ニカメイチュウ、ウンカ類、イネミズゾウムシ等を同時に防除できます。
- 2 いもち病に対する有効成分としてイソプロチオランとピロキロンを配合することにより相乗的な効果の向上が期待でき、葉いもちに対して50～60日の安定した防除効果が得られます。
- 3 殺虫成分として混合しているフィプロニルは、長期間にわたり高い防除効果を示すので省力的、そして経済的です。

■適用病害虫及び使用方法（2022年7月適用拡大）

＜2022年7月現在の登録内容＞

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フィプロニルを含む農薬の総使用回数	イソプロチオランを含む農薬の総使用回数	ピロキロンを含む農薬の総使用回数
稲（箱育苗）	いもち病 ウンカ類 イネミズゾウムシ イネドロオウムシ コブノメイガ ニカメイチュウ	育苗箱 （30×60×3cm、） 使用土壌約5ℓ 1箱当り50g 高密度には種する場合は 1kg/10a （育苗箱30×60×3cm、） 使用土壌約5ℓ 1箱当り50～100g	移植前3日～ 移植当日	1回	育苗箱の 上から均一に 散布する	1回	3回以内 （移植前は1回以内、 本田では2回以内）	3回以内 （移植時までの 処理は1回以内、 本田では2回以内）

⚠使用上の注意事項

- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機にかけて移植してください。
- 本剤の処理により、軽微な葉先枯れ等の葉害を生じる場合がありますので所定の使用量、使用時期、使用方法を厳守してください。
- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗などには葉害を生じるおそれがありますので、注意してください。
- 本田の整地が不均整な場合は葉害を生じるおそれがありますので、代かきはいないに行い、移植後に田面が露出しないよう注意してください。
- 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約5ℓ）1箱当りに乾粕として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
- フィプロニルによる中毒に対しては動物実験でフェノバルビタール製剤の投与が有効であると報告されています。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとも衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないでください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■水稻主要病害虫とピカピカ粒剤の効果持続期間

（西日本普通作防除体系モデル）

	6月	7月	8月	9月
水稻ステージ	移植	幼穂形成	穂ばらみ 出穂	
ピカピカ粒剤の効果持続期間	← 本田散布剤 →			
対象病害虫	防除時期			
いもち病	○			
イネミズゾウムシ	○			
イネドロオウムシ	○			
ニカメイチュウ	○			
ヒメトビウンカ	○			
セジロウンカ	○			
トビロウンカ	○			
コブノメイガ	○			

ピカピカ粒剤は水稻の主要病害虫に対しておおむね60日前後の効果が期待できると考えております。
ただし効果持続期間は病害虫の発生時期、地域によっても異なりますので、その地域の病害虫発生状況、移植時期などを十分把握することが大切です。

●使用前にラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

レイミーの農薬チャットルーム

ホームページに遊びにきてね！



日農ホームページ



NICHINO
日本農薬株式会社

TEL：0570-09-1177

URL：https://www.nichino.co.jp/

東京都中央区
京橋1丁目
19番8号

2023年6月作成版（TO）DQ12306S